



# 第25期 中間(第2四半期)報告書

平成21年4月1日から平成21年9月30日まで

東京エレクトロン デバイス株式会社

証券コード 2760

## 株主の皆様へ



株主の皆様には、平素から格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。  
当社第25期中間報告書（平成21年4月1日から平成21年9月30日まで）として事業の概況等をご報告いたします。

代表取締役社長 砂川 俊昭

## 当中間期（第2四半期）の経営成績

当中間期におけるわが国経済は、業界では在庫調整が終局を迎え、緩やかなペースではあるものの、景気回復に向けた動きが続いております。個人消費に関しましては、補助金制度等、需要喚起への各種取組みが一定の効果を示しておりますが、企業業績につきましては、本格的な回復局面には至っており、設備投資意欲の減退が続いております。また、為替が円高基調にシフトすることによる輸出関連企業の業績圧迫、新型インフルエンザの感染拡大、失業率の悪化など、实体经济へのマイナス材料が懸念されております。

当社グループが参画しておりますエレクトロニクス業界では、デジタル家電等の民生機器が堅調に推移しており、中国をはじめ

めとしたアジア諸国では、景気対策の効果も寄与したことで、需要回復・拡大が進みつつあります。一方、企業の設備投資等は依然として凍結・見送りが続いていることから、これらに関連するエレクトロニクス製品に対しては、需要が低調に推移する状況が続いております。

このような状況の中、当社グループにおける当中間期の連結業績につきましては、売上高409億2千3百万円（前年同期比21.9%減）、営業利益は経費削減に努めた結果、6億1千5百万円（前年同期比61.4%減）、経常利益6億2千万円（前年同期比58.8%減）、四半期純利益3億8百万円（前年同期比57.8%減）となりました。

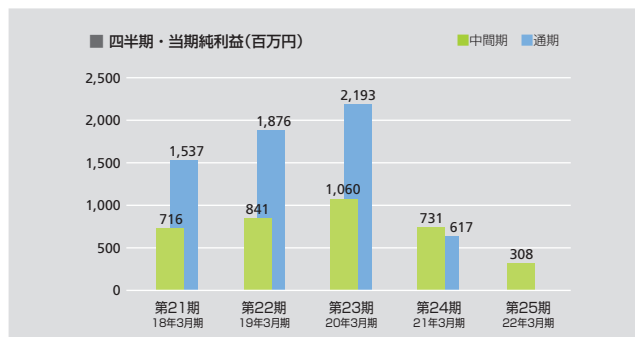
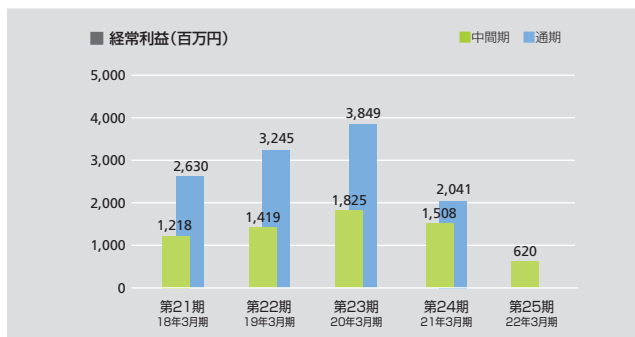
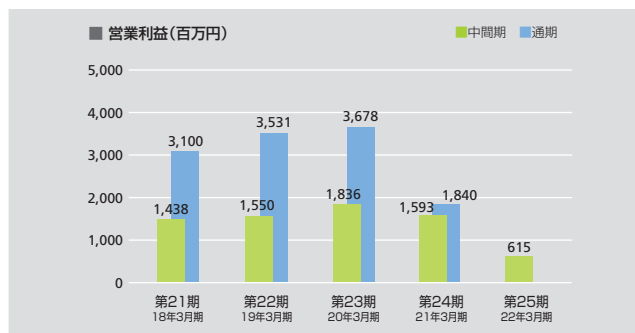
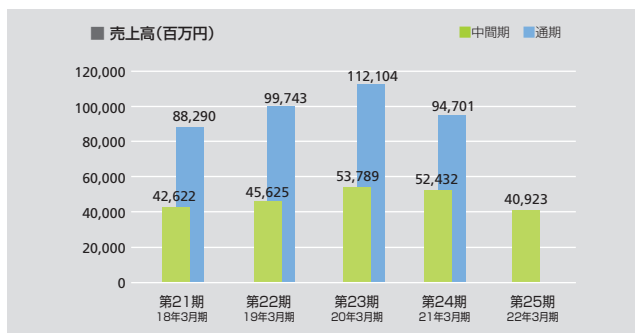
## 平成22年3月期 連結業績予想

平成22年3月期の通期連結業績予想数値につきましては、これまでの業績を反映するとともに、今後の事業環境等を鑑み、次のとおり見直すことといたしました。

景気先行き不透明感が拭えず、第3四半期（平成21年10月）以降につきましては、回復のスピードが鈍化する恐れもあること等も勘案し、通期の見通しを算定しております。

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A) 4月30日	78,000	1,450	1,300	620	5,849.06
今回発表予想 (B) 10月29日	82,000	1,480	1,400	780	7,358.49
増減額 (B-A)	4,000	30	100	160	-
増減率 (%)	5.1	2.1	7.7	25.8	-

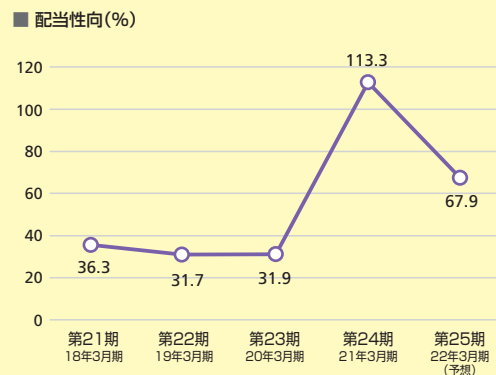
## 連結業績ハイライト



## 株主還元について

当社を取り巻く事業環境は厳しい状況が続いておりますが、継続的かつ安定的な配当実施を原則としており、この方針のもと、中間配当につきましては、2,500円とさせていただきます。期末配当につきましても2,500円を予定しております。

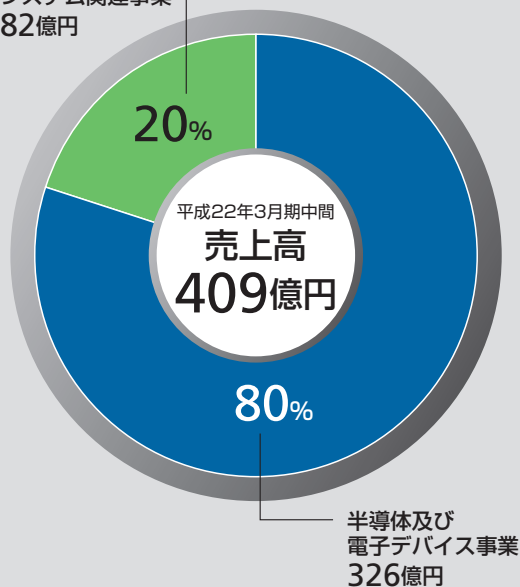
	平成21年3月期		平成22年3月期	
	中間	期末	中間	期末(予想)
1株当たり配当金(円)	3,300	3,300	2,500	2,500
配当性向	113.3%		67.9%(予想)	



## 事業紹介

当社グループは、半導体製品、電子部品他の仕入・販売および設計・開発を展開する「半導体及び電子デバイス事業」と、コンピュータ・ネットワーク機器、ソフトウェアをソリューションで提供する「コンピュータシステム関連事業」を展開しております。

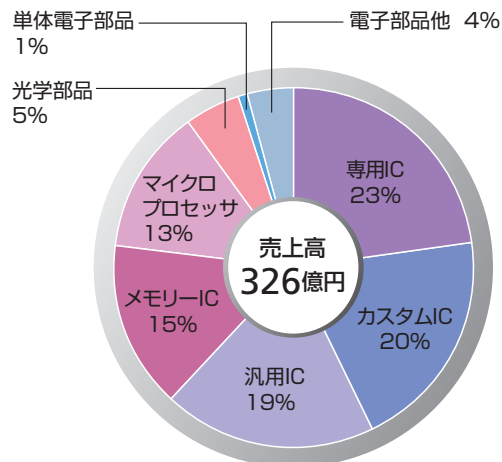
コンピュータ  
システム関連事業  
82億円



## 半導体及び電子デバイス事業

80%  
売上構成比

## 品目別売上構成



半導体及び電子デバイス事業では、デジタル家電等の民生機器関連商品につきましては、国内外の需要が復調傾向にあり、新規取扱商品（専用IC）や海外拠点における売上が堅調に推移したことなどにより、当初の予想を上回る実績を示しております。また、顧客に密着した営業展開に努めた結果、商権拡大によりマイクロプロセッサの売上が伸びました。しかしながら、産業機器、通信機器およびコンピュータ向け半導体製品等は総じて低調であり、最悪の状況からは脱したものの、前年同期レベルへの回復には至らずに推移することとなりました。この結果、当中間期の連結業績につきましては、売上高326億6千1百万円（前年同期比22.8%減）、営業利益1億1千2百万円（前年同期比90.2%減）となりました。



### 専用 IC 通信用や画像処理用など、特定用途向けに作られた専用の IC

#### 主な商品

- 通信・ネットワーク用 ●画像処理用
- インタフェース用 ●セキュリティ用
- 周辺制御用

#### 主な仕入先 (アルファベット順)

カビウム・ネットワークス社、富士通エレクトロニクス(株)、  
インターシル社、ピクセルワークス社、シリコンイメージ社、  
ピクシシステムズ社、ザーリンク・セミコンダクター社、**inrevium**



### カスタム IC お客様の仕様に応じて作られる固有 IC、ASIC や PLD が代表製品

#### 主な商品

- ASIC\*<sup>1</sup>
- PLD\*<sup>2</sup> (FPGA, CPLD)

#### 主な仕入先 (アルファベット順)

富士通エレクトロニクス(株)、ザイリンクス社、**inrevium**



### 汎用 IC 色々な用途に共通して使用される IC、アナログ IC やロジック IC など

#### 主な商品

- アナログ IC ●ロジック IC

#### 主な仕入先 (アルファベット順)

リアテクノロジー社、オン・セミコンダクター社、  
テキサス・インスツルメンツ社



### メモリー IC 記憶専用の IC、書き込みと読み出しが可能な RAM、読み出しのみの ROM など

#### 主な商品

- フラッシュメモリ\*<sup>3</sup> ●DRAM/SRAM
- FRAM

#### 主な仕入先 (アルファベット順)

アイ・ディー・ティー社、ラムトロンインターナショナル社、  
スパンション社



### マイクロプロセッサ コンピュータの中心となる頭脳として、演算・制御機能を持つ IC

#### 主な商品

- マイクロプロセッサ ●マイクロコントローラ
- DSP

#### 主な仕入先 (アルファベット順)

フリースケール・セミコンダクタ社、富士通エレクトロニクス(株)、  
テキサス・インスツルメンツ社



### 光学部品 電気を光に変換して使用する電子部品

#### 主な商品

- LED\*<sup>4</sup> ●フォトカプラ\*<sup>5</sup>
- 光ファイバ ●IrDA\*<sup>6</sup>

#### 主な仕入先 (アルファベット順)

アバゴ・テクノロジー社、住友電工デバイス・イノベーション(株)



### 単体電子部品 増幅や整流など、電気の基本機能を持つ部品

#### 主な商品

- ダイオード\*<sup>7</sup> ●トランジスタ

#### 主な仕入先 (アルファベット順)

オン・セミコンダクター社



### 電子部品他 ボード製品や電源・コネクタなど一般電子部品

#### 主な商品

- 評価ボード ●組込みボード ●パネル PC
- 電源 ●コネクタ

#### 主な仕入先 (アルファベット順)

コーセル(株)、(株)デジタル、ザイリンクス社、**inrevium**

\*1 [ASIC] 高性能が望めるが、開発期間が長くかかるカスタム IC。

\*2 [PLD] プログラム可能な論理素子のカスタム IC。ASIC より短期開発が可能。

\*3 [フラッシュメモリ] データを電氣的に保存するメディア。電源が切れても保持が可能。

\*4 [LED] 電流を流すと発光するダイオード。ランプや表示器に使用。

\*5 [フォトカプラ] 電気信号を光に変換して伝達する素子。電氣的な絶縁が利点。

\*6 [IrDA] 規格団体により制定された赤外線使用の通信機能。モバイル機器などで使用。

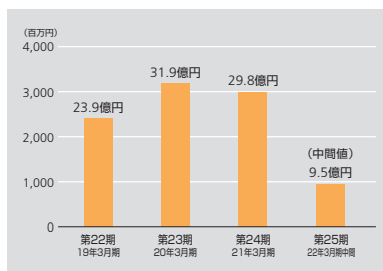
\*7 [ダイオード] 電流を一方方向のみに流す整流作用を持つ電子部品。

## 半導体及び電子デバイス事業

### 開発ビジネス *inrevium*

開発ビジネス（インレビウムビジネス）は、お客様の要求に基づきカスタムICやボードの設計を行う設計受託業務（デザインサービス）と市場ニーズに沿ったLSIやボード製品の企画開発を行う自社ブランド商品で構成されています。

#### ■ 開発ビジネス売上高推移



#### ■ 自社ブランド商品開発例

##### LSI開発支援評価ボード

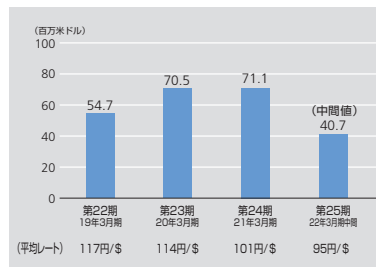


〈主な応用分野〉医療機器、画像検査装置など

### 海外ビジネス

日系企業を主なお客様として、アジア地域に営業拠点を展開しております。平成17年に東京エレクトロンデバイス香港、平成20年に東京エレクトロンデバイスシンガポールを設立し、上海・大連にも拠点を構え、多言語対応、良質な物流対応に注力しております。

#### ■ 海外連結子会社売上高推移



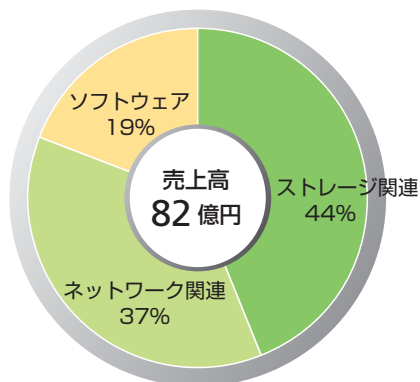
#### ■ 海外営業拠点



## コンピュータシステム関連事業

20%  
売上構成比

## 品目別売上構成



コンピュータシステム関連事業では、足元の景況感は回復しつつあるものの、景気の先行き懸念から、企業での新規IT投資は見送られ、停滞している状況が続いております。保守サービスは堅調に推移いたしました。製品販売につきましては一時期に比べて需要改善傾向にあるものの、第1四半期（平成21年4月～6月）以降も急速な事業環境の回復には至っておりません。この結果、当中間期の連結業績につきましては、売上高82億6千2百万円（前年同期比18.4%減）、営業利益5億2百万円（前年同期比13.8%増）となりました。


**ストレージ関連** SAN（ストレージ・エリア・ネットワーク）スイッチ、SAN 接続機器、ストレージセキュリティ機器など

## 主な商品

- SAN ファブリックスイッチ
- バックアップアプライアンス
- テープライブラリ
- ファイバーチャネルホストバスアダプタ
- クラスタ・ストレージ
- データ圧縮アプライアンス

## 主な仕入先（アルファベット順）

アコーリ社、プロケードコミュニケーションズシステムズ社、データメイン社、エミュレックス社、アイシロン・システムズ社、クアンタム社、ストアワイズ社、シマンテック社


**ネットワーク関連** インターネット接続機器（負荷分散、セキュリティ）、企業向けネットワークシステム構築機器など

## 主な商品

- アプリケーショントラフィックマネージャ
- LAN スイッチ
- ファイアウォール
- ハードウェアセキュリティモジュール
- ファイル仮想化アプライアンス

## 主な仕入先（アルファベット順）

エクストリーム・ネットワークス社、F5ネットワークス社、インバーパ社、インフォブロックス社、ジュニパーネットワークス社、タレス社


**ソフトウェア** 組み込み機器向けの OS やデータ管理を行うデータベースなど

## 主な商品

- OS
- 開発ツール
- インメモリ・データベース
- ログ長期保存・分析ツール
- データウェアハウス用データベース・エンジン

## 主な仕入先（アルファベット順）

グリーンプラム社、インターバルゼロ社、マイクロソフト社、オラクル社、フェニックス・テクノロジーズ社、センセージ社



## 連結財務諸表

## 中間(第2四半期)連結貸借対照表

資産の部	前第2四半期末	第2四半期末	前 期
	(平成20年9月30日現在)	(平成21年9月30日現在)	(平成21年3月31日現在)
	千円	千円	千円
流動資産	45,487,781	39,515,340	35,854,988
現金及び預金	1,420,885	1,151,796	1,245,602
受取手形及び売掛金	20,774,167	19,268,118	15,479,382
たな卸資産	20,272,674	16,534,450	15,879,470
その他	3,022,057	2,562,814	3,252,091
貸倒引当金	△ 2,004	△ 1,840	△ 1,559
固定資産	4,559,567	4,540,398	4,825,237
有形固定資産	1,193,085	1,239,401	1,334,856
無形固定資産	719,588	536,230	643,933
投資その他の資産	2,646,893	2,764,765	2,846,446
資産合計	50,047,348	44,055,738	40,680,225

## ■ 資産

総資産は440億5千5百万円となり、前期年度末(平成21年3月31日)に比べ33億7千5百万円の増加となりました。これは主に、受取手形及び売掛金、たな卸資産が増加したことによります。

## ■ 負債

負債総額は226億9百万円となり、前期年度末(平成21年3月31日)に比べ33億4千2百万円の増加となりました。これは主に、買掛金、短期借入金、前受金(流動負債の「その他」)が増加したことによります。

負債の部	前第2四半期末	第2四半期末	前 期
	(平成20年9月30日現在)	(平成21年9月30日現在)	(平成21年3月31日現在)
	千円	千円	千円
流動負債	23,496,702	17,664,809	14,482,369
買掛金	13,377,337	7,658,160	6,706,615
短期借入金	4,747,136	5,474,748	3,806,681
未払法人税等	695,230	277,241	177,903
賞与引当金	684,413	420,542	488,256
その他	3,992,585	3,834,116	3,302,913
固定負債	4,534,058	4,944,386	4,784,484
退職給付引当金	4,081,158	4,521,739	4,304,637
役員退職慰労引当金	121,100	87,475	115,100
その他	331,800	335,172	364,747
負債合計	28,030,761	22,609,196	19,266,854
<b>純資産の部</b>			
株主資本	21,957,196	21,451,852	21,492,916
資本金	2,495,750	2,495,750	2,495,750
資本剰余金	5,645,240	5,645,240	5,645,240
利益剰余金	13,816,205	13,310,862	13,351,925
評価・換算差額等	59,391	△ 5,309	△ 79,545
その他有価証券評価差額金	△ 4,416	△ 1,182	△ 6,002
繰延ヘッジ損益	93,427	79,519	△ 28,442
為替換算調整勘定	△ 29,619	△ 83,647	△ 45,100
純資産合計	22,016,587	21,446,542	21,413,370
負債及び純資産合計	50,047,348	44,055,738	40,680,225

## ■ 純資産

純資産総額は214億4千6百万円となり、前期年度末(平成21年3月31日)に比べ3千3百万円の増加となりました。自己資本比率は48.7%となり前期年度末に比べ3.9ポイント減少いたしました。



## 中間(第2四半期)連結損益計算書

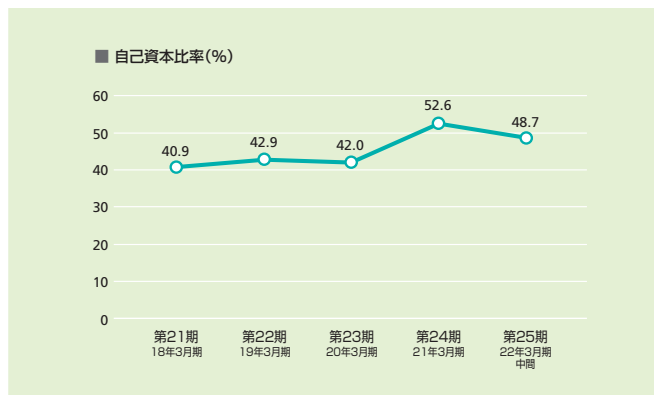
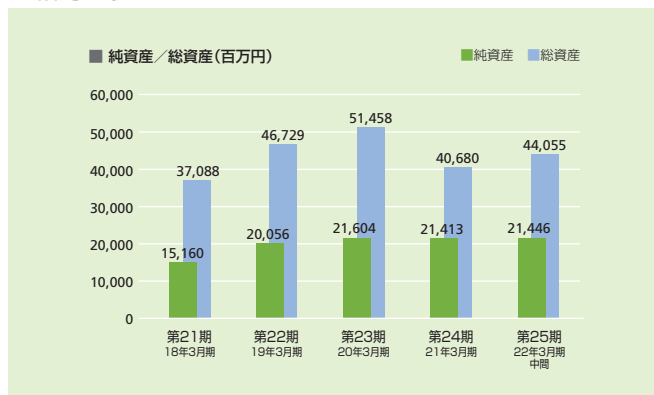
科 目	前第2四半期累計	第2四半期累計
	(平成20年4月1日から 平成20年9月30日まで)	(平成21年4月1日から 平成21年9月30日まで)
	千円	千円
売上高	52,432,449	40,923,706
売上原価	44,096,057	34,630,680
売上総利益	8,336,391	6,293,026
販売費及び一般管理費	6,742,814	5,677,617
営業利益	1,593,576	615,409
営業外収益	58,945	47,194
営業外費用	143,706	41,666
経常利益	1,508,816	620,937
特別利益	4,282	-
特別損失	136,184	73,287
税金等調整前四半期純利益	1,376,913	547,649
法人税等	644,992	238,913
四半期純利益	731,920	308,736

## 中間(第2四半期)連結キャッシュ・フロー計算書

科 目	前第2四半期累計	第2四半期累計
	(平成20年4月1日から 平成20年9月30日まで)	(平成21年4月1日から 平成21年9月30日まで)
	千円	千円
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,159,604	△ 1,364,032
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 499,538	△ 60,936
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,687,902	1,336,929
現金及び現金同等物に係る換算差額	13,992	△ 5,766
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 13,843	△ 93,806
現金及び現金同等物の期首残高	1,367,624	1,245,602
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	67,103	-
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,420,885	1,151,796

(注) 連結財務諸表の記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結財政状態



## 株式情報 (平成21年9月30日現在)

### 株式の状況

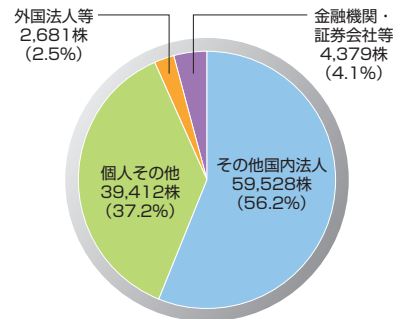
発行可能株式総数	256,000 株
発行済株式の総数	106,000 株
株主数	5,422 名

### 大株主

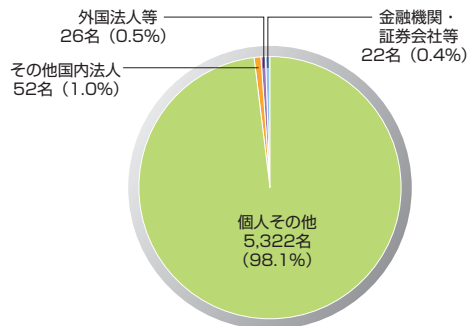
株主名	持株数	出資比率	
		株	%
東京エレクトロン株式会社	58,753		55.4
東京エレクトロンデバイス社員持株会	3,912		3.7
立花証券株式会社	3,610		3.4
ノーザン・トラスト・カンパニー・エイブイ・エフシー・リ・ノーザン・トラスト・ガンジー・ノン・トリーティー・クライアント	889		0.8
ユービーエス・エージー・ロンドン・アカウント・アイビービー・セグリゲイテッド・クライアント・アカウント	825		0.7

### 株式分布状況

#### 所有者別株式数



#### 所有者別株主数



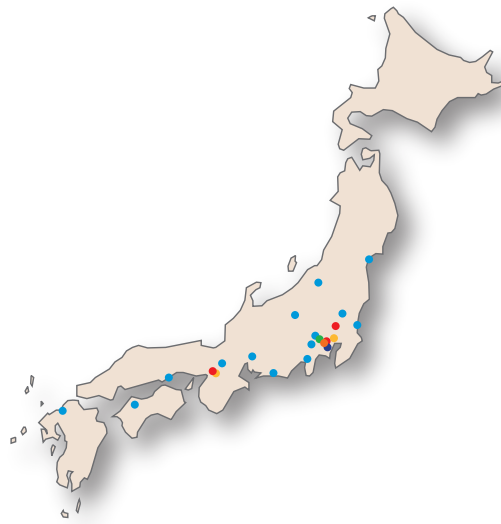
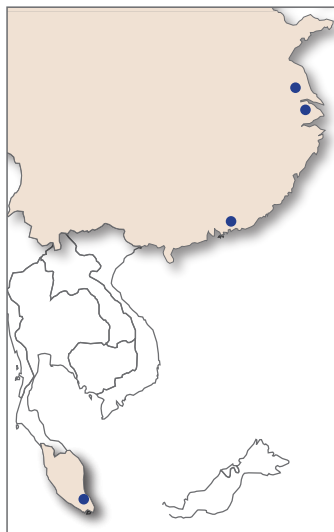
### 株価と出来高



## 会社の概要 (平成21年9月30日現在)

### 会社概要

商号	東京エレクトロン デバイス株式会社 TOKYO ELECTRON DEVICE LIMITED
設立	昭和61年3月3日
資本金	2,495,750,000円
従業員数	845名(連結)
本社	神奈川県横浜市神奈川区金港町1番地4 横浜イーストスクエア



### 拠点網

- 本社
- 本社営業部  
北関東支社  
大阪支社
- 仙台営業所 長岡営業所  
水戸営業所 立川営業所  
松本営業所 三島営業所  
浜松営業所 名古屋営業所  
京都営業所 岡山営業所  
福岡営業所  
北関東支社営業第4グループ(宇都宮)  
本社第2営業部5グループ(厚木)  
松山出張所
- CN 新宿オフィス  
CN 大阪オフィス
- エンジニアリングセンター
- 上海華桑電子有限公司(通称:東京エレクトロンデバイス上海)  
香港華桑電子有限公司(通称:東京エレクトロンデバイス香港)  
無錫華桑電子科技有限公司(通称:東京エレクトロンデバイス無錫)  
Tokyo Electron Device Singapore Pte. Ltd.  
(通称:東京エレクトロンデバイスシンガポール)  
パネトロン株式会社

### 役員等

#### 取締役

代表取締役社長	砂川俊昭
取締役	久我宣之
取締役	木村勉
取締役	天野勝之
取締役	徳重敦之
取締役	東哲郎
取締役	原護
取締役	岩田義文

#### 監査役

常勤監査役	浅野升徳
監査役	田中健生
監査役	林田謙一郎
監査役	川勝正昭

- (注) 1. 岩田義文氏は、社外取締役であります。  
2. 林田謙一郎氏および川勝正昭氏は社外監査役であります。

#### 執行役員

砂川俊昭
久我宣之
木村勉
天野勝之
徳重敦之
穴倉弘明
大崎正之
八幡浩司
武井弘
黒田修治
山田信二
林英樹

## ホームページのご案内

当社ホームページ内に個人投資家様向け専用サイトをご用意し、事業内容、業績情報などの配信に努めております。



- 当社のホームページ：  
<http://www.teldevice.co.jp/>



- 当社IRサイト：  
<http://www.teldevice.co.jp/ir/>

### 主なコンテンツ

IR最新情報・更新履歴  
社長メッセージ  
個人投資家の皆様へ  
配当方針  
財務ハイライト  
決算情報  
IR資料室  
IRスケジュール など

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会については、毎年3月31日 その他必要があるときは、あらかじめ公告する一定の日
配当支払株主確定日	期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日
株主名簿管理人	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
(郵便物送付先) 電話照会先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 中央三井信託銀行株式会社証券代行部 証券代行事務センター 0120-78-2031 (フリーダイヤル)
同取次所	中央三井信託銀行株式会社 全国各支店 日本証券代行株式会社 本店および全国各支店
公告の方法	電子公告
上場金融商品取引所	東京証券取引所 市場第二部 (証券コード 2760)

### ● 上場株式配当等の支払いに関する通知書について

租税特別措置法の平成20年改正により、平成21年1月以降にお支払いする配当金について株主様あてに配当金額や源泉徴収税額等を記載した「支払通知書」を送付することが義務づけられました。配当金領収証にてお受取りの株主様は、年末または翌年初に「支払通知書」を送付いたします。口座振込を指定されている株主様は、配当金支払いの際送付している「配当金計算書」が「支払通知書」となります。

### ● 株主様のご住所・お名前に使用する文字に関してのご案内

株券電子化実施に伴い、株主様のご住所・お名前の文字に、株式会社証券保管振替機構(ほふり)が振替制度で指定していない漢字等が含まれている場合は、その全部または一部をほふりが指定した文字またはカタカナに変換して、株主名簿にご登録いたしております。このため、株主様にご送付する通知物の宛先が、ほふりが指定した文字に置換えられる場合がありますのでご了承ください。株主様のご住所・お名前として登録されている文字については、お取引の証券会社等にお問い合わせください。



半導体及び電子デバイス事業  
にて認証取得



この報告書は、適切に管理された森林から生まれた「FSC認証紙」を使用し、VOC（揮発性有機化合物）の発生を抑えた「大豆油インキ」を使用しています。

